



2021年2月10日

各 位

会社名 ナブテスコ株式会社
代表者 代表取締役 寺本 克弘
(コード番号 6268 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 峯岸 康
(T E L 03-5213-1134)

特別損失の計上及び 個別業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2020年12月期個別決算において、特別損失を計上しましたのでお知らせします。
また、当社は、2020年2月7日に公表しました2020年12月期の個別業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 特別損失の内容

当社は、当社の連結子会社であるNabtesco Europe GmbHへの出資金について、実質価額が帳簿価額から著しく低下したため、当社の個別決算において関係会社出資金評価損5,016百万円を特別損失として計上しました。当該出資金の実質価額の著しい低下は、主に欧州統括会社である同社が保有する連結子会社OVALO GmbHの固定資産減損処理の影響によるものです。

なお、当該関係会社出資金評価損は、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 2020年12月期の予想値と実績値の差異について

(1) 個別業績予想と実績値の差異の内容

(単位:百万円)

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|----------|---------|---------|----------------|
| 前回発表予想 (A) (2020年2月7日発表) | 169,000 | 17,000 | 15,600 | 円 銭 125 71 |
| 実績値 (B) | 150,145 | 15,486 | 12,068 | 97 21 |
| 増減額 (B-A) | △ 18,855 | △ 1,514 | △ 3,532 | — |
| 増減率 (%) | △ 11.2 | △ 8.9 | △ 22.6 | — |

(2) 差異の理由

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界経済が減速したことにより各事業の需要が低迷し、減収減益となりました。また、前述のとおり、2020年12月期個別決算において、関係会社出資金評価損を特別損失として計上した結果、前回発表予想を下回る結果となりました。

以上